平成27 (2015) 年

第174号 每月発行 公民館だより編集室 西東京市公民館

毎月第4月曜日は休館日です

êrety

■今月号の内容■

2面…第10回田無公民館まつり参加 サークル募集、地域の文化を 考えるシンポジウム ほか

3面…第33回芝久保公民館まつり

4面…原稿締切が早まります

柳沢公民館 田無公民館

柳沢1-15-1 ☎042·464·8211 kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp

南町5-6-11 ☎042·461·1170 tana-kou@city.nishitokyo.lg.jp

谷戸公民館 ひばりが丘公民館

谷戸町1-17-2 **☎**042·421·3855 yato-kou@city.nishitokyo.lg.jp ひばりが丘2-3-4 全042·424·3011 hibari-kou@city.nishitokyo.lg.jp

馬術部

Q

飛りたいな!お馬さんのお鼻に触ったらムニュム 揺れたけれど、とっても楽しかったです!来年も

ーュして気持ちよかったです。

(参加者)

東町3-14-30 **2**042·421·1125 ekimae-kou@city.nishitokyo.lg.jp 芝久保公民館 ☎042·461·9825 shiba-kou@city.nishitokyo.lg.jp 保谷駅前公民館

·ツフェスタ in 東伏見 東伏見

東伏見駅南口には、校舎やグラウンド、体育館などからなる早稲田大学東伏見キャ ンパスがあります。同大学が地域の方にその運動施設を開放し、スポーツを楽しむ 機会を提供する早稲田スポーツフェスタ in 東伏見が9月21日に開催されました。 4回目を迎える今年は、約5,500人もの来場者が、野球部や相撲部、ラクビー 部などの学生の優しく丁寧なサポートを受けて、様々なスポーツを体験しました。

親しみがわきました。(参加者)

-チェリ--部

の方が積極的に声をかけてくれたので 長い待ち時間も苦になりませんでした。 矢が的に当たると快感でしたよ。 弓が重くて意外と力が要ります ね。右腕が少し痛いです(笑)。 アーチェリーですが、 たか?

学 生

なかなか体験する機会のな どうでし

お馬さんに乗った感想を聞かせて!

の皆さんが盛り上げてくださるので、 も自然に笑顔になります! **く** チアリーディング、とってもかっこよかっ 顔!」って注意されるのですが、 ありがとうございます!練習では たですよ。 笑顔の秘訣はありますか? (学生) 私たち

地元笑

きいきしていく姿が印象 の表情が柔らかくなり

講座終了後、

ル

きいきしていく姿が印象的の表情が柔らかくなり、いの表情が柔らかくなり、いいを重ねるたびに、参加者ことで明確にし、未来へのことで明確にし、未来への、ビジョンマップ、を作る 回を重ねるたびに、参加

第一歩として発表しま.

分がどうなりたいの を描くための講座です。 の子育てや自分らしい人

を自生

して自信を持ち、これか

5

「日ごろ、ご支援いただいている近隣にお住まいの方、市民の 皆さまへの感謝の気持ちを表したい」という大学の願いからは じまったスポーツフェスタ。様々な運動部の学生たちが、実行 委員会を組織して約1年かけて準備します。その過程で、部と 部のつながりが深まるとともに、ポスターを店舗に貼ってもら う活動などを通して地元の商店街の方とも交流が進んでいます。 フェスタ開催をきっかけに東伏見キャンパスでは、学校周辺に 起こりがちな学生や大学への苦情が減ったといいます。

いつもは、勝敗を意識する競技に打ち込んでいる学生も「子 どもから大人の方まで喜んでいただけて、うれしいです。私た ちも教えることを通して学ぶことが多いです」と話していました。 また、東伏見商栄会(商店会)をはじめ、西武鉄道、西東京 稲門会(OB会)など多くの団体がブースを出すなどの協力をし、 催しを盛り上げています。今後、スポーツを中心に、地域住民み んなが楽しめる東伏見の定番イベントとなるといいですね。

いる」と語る代表の今野

親しんでいます。

機械化された現代、書に

会では、1時間ほど

囲気づくりを心がけ

T

「千字文」から四字一句に でも広く親しまれてきた

来、習字の手本として日本

のびのび学べるよう 大人の学びの場な

へひとりが書くことに集 た後、みんなでおしゃ

担当者からの 講座報告

テップとして、6世紀に

南朝の梁で編まれて

本を学びます。その次の 字ずつ丁寧に書くことで うに、五十音順に漢字

夢を描 子い て !

、4月15日~7月 15日 全12回

柳沢公民館にて実施)

母として妻として女性と 育て中も自分らしく」 「ドリーマーズ」が発足し

母さんのための講座

中 ス基文よ

は「愛」、「わ」は「和」の ぞれ。最初の1年は ちを高めあいます。

書道のテキストは人そ

を鑑賞しあい、一段と気

スを楽しみ、

書く人の個

枚をホワイトボードに貼

ij

つもは月4回活動していま

会員募集中です。

めることで字体のバラ

りするお茶の時間を持ち

その後、

イチオシの

足し、現在会員は15人。い

る会です。2013年に発 るひとときを皆で共有でき 向かう楽しみ、無心になれ

保谷駅前公民館ジョイントコンサートの展示にて

個性を大! 切に、書と向きあう~